

訪問記

流通科学大学/アジア流通研究センターの活動についてのヒアリング

中村学園大学 流通科学部

秋本 昌士
明神 実枝

1. センターの概要

本センターは、大学経営を取り巻く厳しい環境の下で、本学が生き残るための「オンリーワン政策」の一環として、本学の建学理念に基づく「アジアを中心とした流通研究」と「アジアとの交流」を推進する目的で設立された。

本学は自らの強みでありアイデンティティでもある「流通の科学的な教育と研究」を広く実践してきたが、本センターはこれらの実績を踏まえ、「学术交流」「ビジネス交流」「学生交流」の3つの機能を果たそうとしている。したがって、本センターの活動は、主として学术交流活動、ビジネス交流活動、学生交流活動からなる。

同センターは、他大学との競争においてコア・コンピタンスと差別的優位性を確保するための戦略実行機関として位置づけられており、次の3つの役割を担っている。

- アジアにおける流通・マーケティング研究のハブ機能の保有及び排他的競争優位性の確保
- 同研究成果による本学教学面への貢献
- 優秀な留学生の確保及び日本人学生へのポジティブな効果の獲得

2. センターの主な活動

前節で述べた3つの活動の概要は以下のとおりである。

● 学术交流活動

アジアを中心としたグローバルな視点で流通およびマーケティングの学術研究を展開している。

本センターの学術研究は、主として SARD

(The Society of Asian Retailing and Distribution) (「アジア流通研究会」) において行われている。SARD は、本学が2000年11月に開催した「アジア流通フォーラム2000」を契機に発足した研究組織であり、以下の3つを目的としている。

- アジアの流通を対象として、理論と実践の融合をコンセプトに研究活動を行なう。
- 相互啓発のためにアジア諸国・地域のネットワーク化を図る。
- アジアの流通発展に寄与する情報を世界に向けて発信する。

2006年に3年ぶりに第4回ワークショップが再開され、以後2007年、2008年と毎年1回ずつ開催されている。毎回、日本、韓国、中国、台湾、シンガポール、イギリス、カナダ、スウェーデンなどの研究者がそれぞれのペーパーに基づいて研究発表を行っている。

また、海外の研究機関（中国の東北財経大学など）からの研究者招聘や、本学から海外の研究機関（東北財経大学、高雄第一科技大学）への教員派遣を行い、学術研究のためのネットワーク作りを図っている。

本研究センターは教員の専門性、能力を重視しており、各教員がそれぞれの専門領域にふさわしい研究活動を行っている。

これらの活動を大学のホームページやパンフレットなどに掲載し、大学の学生募集のツールとしても役立てている。

表 1 海外の提携大学

台湾	国立高雄第一科技大学、南台科技大学、中国科技大学
韓国	東亜大学校、中央大学校、東明大学校
中国	東北財経大学、南開大学、大連海事大学、復旦大学
ベトナム	貿易大学
オーストラリア	サンシャインコースト大学
アメリカ	ポートランド州立大学
フィンランド	バーサ大学

● ビジネス交流活動

海外の企業や団体からの研修グループの受入れを2006年度からスタートした。日本の流通とマーケティングについての本学教員による講義、実習、フィールドワークなどを内容とする研修を実施している。今後はこれまでの成果を踏まえ、さらに多くの国、幅広い内容に拡大し、国内の企業についても産学連携での研修を行うなど、新たな活動を展開する予定である。

● 学生交流活動

本研究所は、学生間の交流も積極的に支援している。

留学生の募集、受入れ、相談、就職や進路に関する指導などを行っている。特に、近年、海外現地入試の取組みを強化しており、例えば、

海外現地入試の早期化、現地入試会場の拡大、留学生編入学試験の実施、海外日本語学校や高校への訪問、進学説明会の開催、海外日本留学生フェアへの参加といった活動を積極的に展開している。また、卒業生や現在の留学生との関係を強化し、受験生紹介につなげている。これにより外国人留学生の入学者数が飛躍的に増加しつつある。2008年5月現在、本学の留学生数は交換留学生12人（台湾9人、韓国3人）を含めて計219人となっており、学生全体の約5%を占めている。留学生の出身国は、中国（182人）、韓国、台湾、ベトナム、チュニジアなど5ヶ国に渡る。

留学生以外の一般学生に向けたサービスも活発に展開している。主な活動として、表1の提携先大学との交換留学プログラムや夏季語学・文化研修プログラムの実施、一般学生に対する留学相談の強化、留学生と一般学生との交流プログラム（「語学相互学習」、「留学生ふるさと紹介」、「キャンパスランチタイム」、「ポットラックパーティ」、「交流バスツアー」、「茶話会」など）の実施などを挙げることができる。一般学生が留学先の大学で取得した単位は、本学の単位として認定される。さらに、有朋会（本学の同窓会）の海外支部会をソウル、台北、高雄、上海で実施し、会員どうしの交流を深めている。